ASTER HOBBY

ASTERHOBBY NEWS LETTER

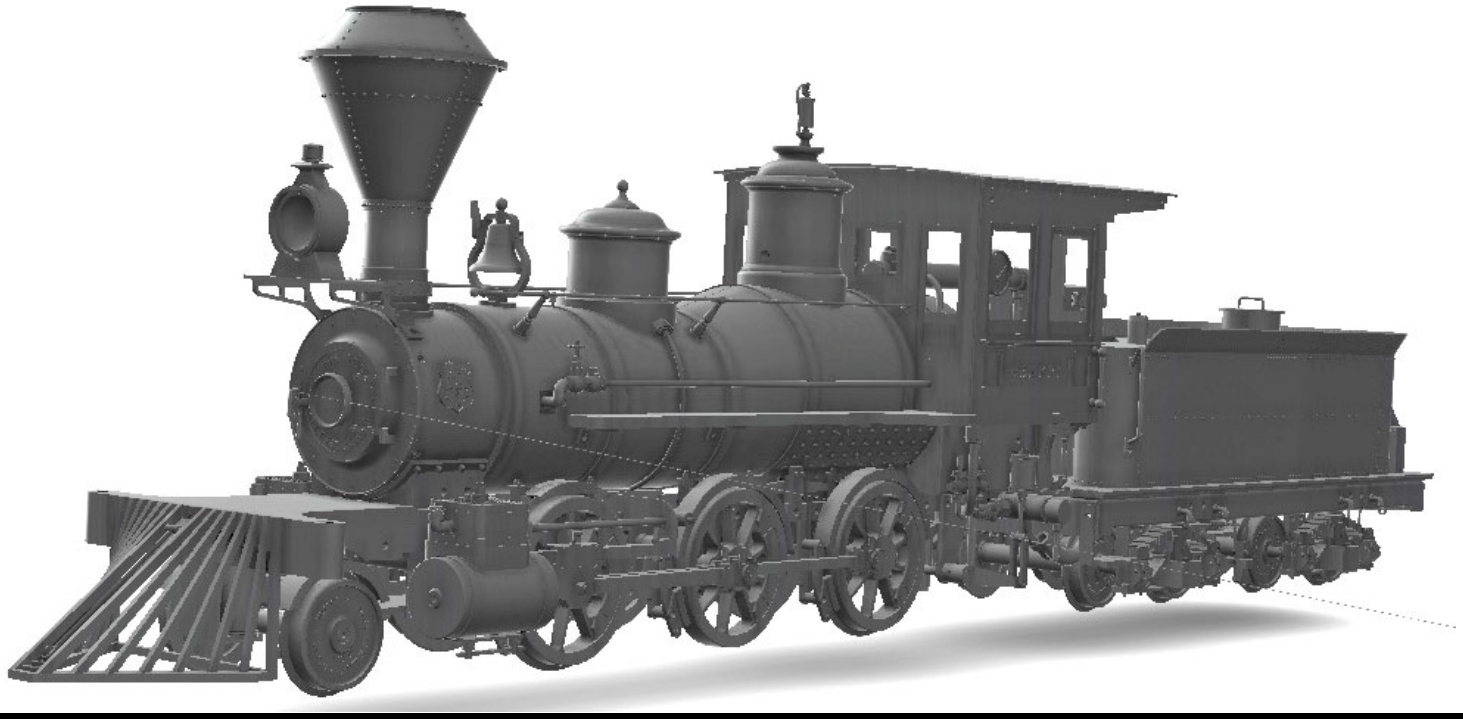
2025 Vol.15

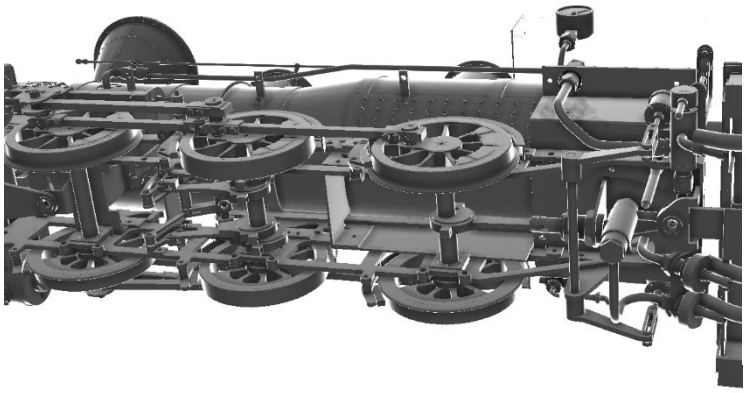
弁慶（国鉄型７１００／US ポーター）残念ですが、僅かしか、生産できません。

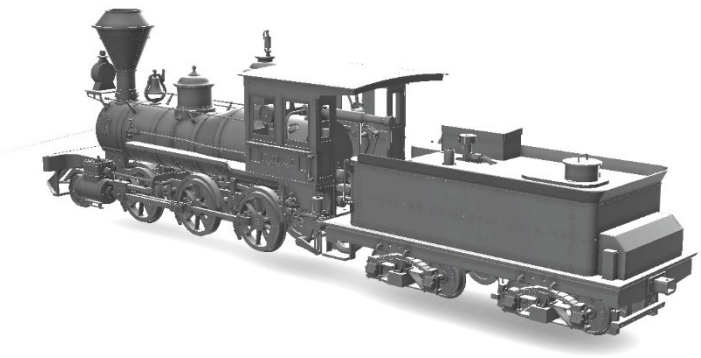
残念ですが、シビアにコスト計算をした処、日本での現時点での見込み販売台数が僅か！と云う事もあって、このモデルの総生産数は150台。内、日本型は、僅か 20 台（プラス補修部品）だけとします。内、日本型は、全て艶有りの黒で、金モールディカール仕様とします。此れは、我々の面目を保つだけの生産数です。予約価格は、日本人のみキットが 32 万円、完成品は 40 万円（税・送料別）で、これでも若干の赤字が出る予定です。義経、弁慶、しづか、の名前及び番号等のディカールとエッチング板の組み立ては、キットゆえ、お客様の手に委ねます。（完成品希望の方は、何れがご希望か？再確認ください）

既に御予約を頂いている 7 名のお客様には、もう少しだけお勉強致しますが、リリース後の販売価格は、米国の提供価格と全く同じとします。まぁ、同じナローゲージ（狭軌）モデルとは言え、Accucraft の良く売れた、B-Shay並みの価格、C18 や、ボールドウィン（パッフィングビリー）より安く提供するのは、如何か？と言う単純な、理由以外に、このモデルの持つ複雑な機構、各使用部品の品質や、設計の“差”もございますので、ご理解ください。 尚、日本型には、コレクション性を上げる為、全てシリアルナンバーを付ける予定です。予約は、リリース直前迄承ります。又、既に、ご予約を頂いている『お客様』は、御手数ですが、再度リコンファームの上、価格のご確認をお願いします。（無い場合は、上の価格です）

我々には1991年にリリースした C&S モーガルと言うナローゲージ機で、嫌な記憶が有りますので。申し訳ないですが、この姿勢をチキンと蔑まないで下さい。部品精度や造りに拘った、良いディテールの、凝った機構を持つ、良い汽車とは言え、世界的にポピュラーではないエンジンは、この時世、高価にせざるを得ません。日独と言う、遅れて来た『先進国』型は、そうなのです。







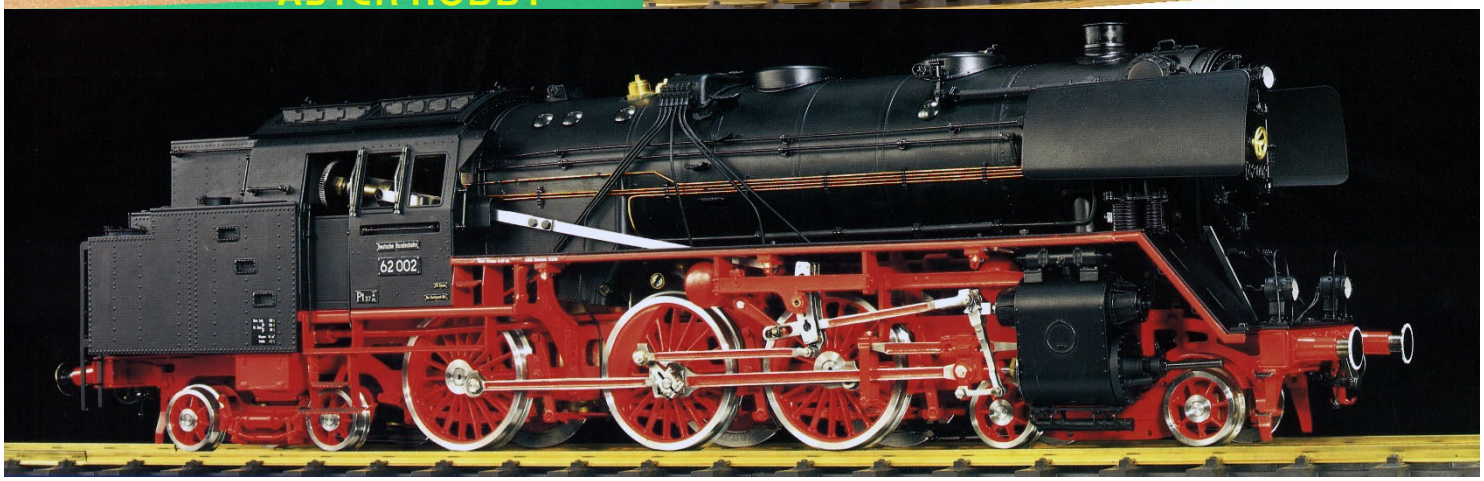
棚卸バーゲンです。（税送料は別です）是非、御気軽に価格をお問い合わせください！

以下写真掲載のモデル（旧型スタンダードＬミカド）を換金セール致します。日本人のみの特典。申し訳ないですが海外には、一切出せません。但し**現状渡し、一切のクレームは、聞きませんし、効きません。**亡くなられた某先生のコレクションを故鈴木会長が手がけたものです。又、B20 等、小型機専用展示ケースもまだ1個残っています（これも投げ売り価格です）で以下はバーゲン品ではありません。

1） カニ（ナハネとマイテはありません） 2 万円（1 台限定）

2） D51KIT 未保証品（但し部品は検査し、完備しています）が！足りない部品が在れば、それは有償です。（標準のみ1台限り）皆さん此れ定価、60万円だったのですが、何か半額以下になると勘違いされているバカも多いのですが。その様な考えは改めてください。此れは、ほぼ製品ですから 40 万円以下なんて販売はしません（価格応談ですが、半額にはしません）

3） 安売りする気は、更々御座いませんが、ご相談で提供可能な物は BR62（当時38万円）と NKP バークシャー（同75万円）のみです。（昔は、安く出していたのですねぇ）それと、一応フル仕様のサザン鉄道仕様ミカド。是非お気軽に、ご連絡お問い合わせ下さい。サザンミカドに関しては「オーバーホールの必要が無い＝現状渡」と、お申し出がある場合は、かなりお安く提供します。



DB BR62↑

NKP バークシャー↓

入門者向けにですが、投げ売りアイテムございます

前頁掲載の黒のライトミカドは。極端に運転に振った改造が施されています）しかも、小傷は在りますし、汚れています。ですから、此れは入門者向けに、高校生のバイト代程度の価格（えっ！と驚かれる程度まで下げる予定）にしたいと考えています。只、整備次第で絶対に、よく走る筈ですので、入門者の機械好きの初心者を選ばせて頂き、提供したいと考えています。

但しサザンミカドに関しては、**この対象ではございません**（とは言え、安いとは思いますが？）これらのミカドは、未だ、故原田先生宅から、未だピックアップしていませんので、納期に関しては、ご注意ください。又、電車の EF58。此れも投げ売りアイテムです。価格は、出荷担当者の気持ち次第。出荷の手間が、結構面倒なんですが、是非ご相談ください。但し、ミカドも EF58 も一切の保証は付きませんし、EF58 はキットのみで完成品は有りません。勿論、色の指定等も出来ませんので。その旨ご理解の上お尋ね下さい。なお操作系に関しても電車ゆえ、自助努力でお願いします（EF58 のマニュアル記載の RC 部品等の部品は、時代遅れで、もう生産しておらず、在庫も無いそうです。）

やはり…ですか…２

上記、北海道で活躍したモーガル（USポーター）でも申し上げた様に、BR80 もドイツでの反応が非常に弱い（ほぼない）ので、ちょいと塩漬けにしよう。と、考えております。我々は、もう、241P で犯したミスを繰り返す事をしたくは、ありません。プライドや、ブランドイメージの維持の様な目に見えない物の為ではなく、確実なバックオーダー（資金回収）が見込めない機種は、ASTER ブランドでは、出せませんので。ご理解ください。現物をお見せして『良い』となって。需要が喚起できるような市場とは、もう日本や、ドイツは、異なるようです。残念ですが、我々も生き延び、後継者を育てねばなりませんので、ご理解の上、ご容赦ください。